



中川消防署 NEWS

令和5年3月号



1 統計（令和5年2月28日現在）

火災件数	名古屋市	中川区	救急件数	名古屋市	中川区
	95	5		24429	2152

2 3月7日は消防記念日です。

17/22.23.29.30

消防組織法が1948年3月7日に施行されたことに伴い、1950年に3月7日が消防記念日として制定されました。今回はそんな消防にまつわる、「ちょっとした雑学」をご紹介します。

・世界最古の消防隊は？

今から約2000年前の紀元前17年に、ローマ帝国で結成されたのが世界最古の消防隊と言われています。当時の消防隊は、7隊からなり、1隊500人で構成されました。消火活動にはバケツやはしごのほか、なんと牛の腸から作ったホースも使用していたようです。



・消防車はなぜ赤いの？

日本で最初に輸入された蒸気ポンプ消防車が赤色であったことが由来とされています。また、赤色は注意を引きやすく、炎を連想させ警戒心を起こさせることも理由だったようです。



・救急車はなぜ白いの？

こちらも消防車と同様、日本で最初に輸入された救急車が白色であったことが由来とされています。また、白色に清潔なイメージがあるからとも言われています。



・消防に通報する番号が「119」なのはなぜ？

実は、電話が普及した当初、消防へ通報する番号は「112」でした。当時はダイヤル式電話であったため、ダイヤルを回す負担が少なく済むよう1番回す距離が短い「1」を2回、子供のいたずらで誤ってかかってしまうことを防ぐために「2」を1回で構成されていました。

しかし、大人も焦って「111」に掛け間違える人が続出したこともあり、「1」を2回はそのままに、間違えないように1番遠い「9」の1回で、今ではお馴染みの「119」が誕生しました。



3 東日本大震災から12年経ちました。

東日本大震災から今年で12年になります。ご存じの通り、この災害によって多くの尊い命が失われました。あらためて、犠牲者の方々のご冥福をお祈りいたします。私たちは、あの日のことを決して忘れてはなりません。

名古屋市も南海トラフ巨大地震により、大きな被害が予想されています。今一度、家具の転倒防止、備蓄品や非常持ち出し品の用意を見直す等、普段から万全の準備をしておきましょう。

ハザードマップからも確認できる通り、中川区は水災害のリスクが非常に高い地域です。また、津波の到達が予測される地域もありますので、いざという時の避難行動をあらかじめ想定しておきましょう。



・指定緊急避難場所と指定避難所の違い

指定緊急避難場所は、命を守るために緊急に避難する場所です。⇒ 公園、市営住宅 等

指定避難所は、災害のおそれなくなったあと帰宅ができない場合に一時的に避難生活を送る場所になります。⇒ 学校、コミュニティセンター 等



指定緊急避難場所や指定避難所の場所は、各ハザードマップから確認できます。

また、インターネットで「名古屋市 避難所 開設」と検索すれば、各避難所等の場所や開設状況が随時確認できます。

・3月に「なごやハザードマップ防災ガイドブック」が配布されます。



風水害や地震、津波、ため池などすべての災害を掲載した新しいハザードマップと防災情報や日頃からの備えが取りまとめられています。

令和5年2月から配布が始まり、3月中には全戸へ配布完了予定です。

是非、ご活用下さい！